



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF

TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒 662-0977 西宮市神楽町
5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2023年12月会報 第420号

主題・標語

国際会長(IP)

Urlik Lauridaen (Denmark)

主題 "Let Your Light Shine" 「輝かそう、あなたの光」

スローガン "Good Communication Is the Cornerstone in Every Cooperation"

「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」

アジア太平洋地域会長(AP)

Keiko Tonegawa (Japan)

主題 "Be the light for change 「変革のための光となろう」

スローガン "Shine and empower through fellowship 「親睦を通じて輝き、力を得よう」

西日本区理事(RD)

深谷 聡 (名古屋クラブ)

主題 「未来に灯そう(ともそう)きぼうの光」

副題 「互いに認め合う 世界の友」

六甲部長

井出 浩 (神戸クラブ)

主題 「YMCAとのさらなる協働を目指して」

宝塚クラブ会長

石田由美子

主題 「楽しくなければワイズじゃない！」 No enjoyment ,no Y's life

今月のテーマ : CE, IBC,DBC
締結しているクラブ間で積極的な交流を図り、協働事業
を検討しましょう。締結していないクラブはお見合い
コーナーなどを活用し締結を検討しましょう。
国際・交流事業主任 牧野万里子(京都ウエスト)

2023年12月クリスマス例会(ハイブリッド)

日時 : 2023年12月13日(水)18:00

場所 : 日本基督教団 宝塚教会

会費 : 3000円

第一部 クリスマス礼拝 司会 多胡葉子
オルガン 松木仁美

開会点鐘 石田由美子会長

ワイズソング 一同

讃美歌 258番 「まきびとひつじを」

聖書 聖書・イザヤ書9章5節

メッセージ 「平和の君」

宝塚教会 浦上結慈 牧師

献金 ~YMCA パレスチナ難民救援募金として~

讃美歌 271番 「喜びはむねに」

祝祷

第二部 ハンマーダルシア演奏 稲岡大介 さん

第三部 晩餐・懇親会 司会 小林康男

各委員会報告

YMCA報告

誕生日のお祝い 会長

ニコニコファンド

閉会点鐘 石田由美子会長

Table with 2 columns: Category (役員, 12月誕生日, 実績) and Details (役員名, 出席者数, 在籍会員数, etc.)

聖 句

「ひとりのみどりごがわたしたちのために生まれた。ひとりの男の子がわたしたちに与えられた。」

旧約聖書・イザヤ書 9 章 5 a 節

随 想

北エフライム王国の滅亡の原因を作り、南ユダ王国に異教の礼拝を持ち込んだ王アハズが死に、後任の王としてヒゼキヤが即位した時、人々の期待は頂点に達しました。まるで「ひとりのみどりご」が生まれたかのような希望に満ちた出来事でした。預言者は彼を「驚くべき指導者」と呼びました。英語で「カウンセラー」です。悩みの中にいる人が解決を自ら見出せるように導くのがカウンセラーです。

神がヒゼキヤ王に期待したことは、アッシリア帝国の支配から国を解放させる軍事的指導者ではなく、アハズ王によって粉々にされた礼拝祭具を新しく作り直し、閉じられていた神殿の扉を開き、バアルの神々を祭る祭壇を壊して、人々が自ら進んで神に向かうという導き手・カウンセラーの業でした。これが、「ひとりのみどり子」がなすべき業でした。

それから約 700 年の後、エルサレムに平和の象徴であるロバにまたがって入城され方は、「ひとりのみどり子」イエスでした。

その直後、イエスは激しく怒って神殿で商売をしている人を追い出して礼拝改革を行いました。なぜ怒ったのでしょうか。人々が神の熱意に鈍感だったからです。

礼拝は形がきちんと整っていたら、それでよいのでしょうか。どんなに壮麗な礼拝を守ったとしても、それは人間の側の自己満足に過ぎません。神が私たちがどんなに熱く思いを寄せておられるかを知ろうとしないで礼拝を行うのなら、どんなに豊かな供え物を供え、高らかに賛美しても神はため息をつくだけであると預言者イザヤは言うのです。

礼拝は、私たちに迫り来る神の熱意を知って、それに答えることです。この熱意ある神の迫りが、神の御子をこの世に賜ったことに表れたのでした。

クリスマスは、きれいで幽玄なおとぎばなしにおとし入れてはいけません。天上では、私の命のために御子をささげるか否かを神が決断する凄絶な時でした。

神のこの熱い迫りに、私たちはどう答えますか。

浦上結慈

11月第1例会報告

11月8日(水)18:30~20:30 於いて宝塚市西公民館

出席者:石田由美子、青柳美知子、小林康男、郡家学、武田寿子、多胡葉子、長尾亘、福田宏子、
福家清美、若林成幸、水谷恭子、橋本唯。

入会者:眞藤広子、清水栄治。

ゲスト:伊藤翔(ゲストスピーカー)、杉本隆人(EMS 主査、学園都市)、岡野泰和(大阪土佐堀)、
谷川尚(西宮 YMCA)

メネット:小林貴美子、若林弘子、Zoom 参加:喜多邦子、石原美生子。

11月の例会では皆が待ち望んで来た2名の新入会員をお迎えする事ができた。

眞藤広子さんと清水栄治さんだ。眞藤さんは石田会長の友人で多摩みなみクラブでワイズ経験者、清水さんはFM宝塚にお勤めで、長年宝塚クラブはお世話になって来た顔なじみで、この上ない喜びと今後が楽しみでならない。



会食の後、今月のスピーカーの宝塚市「子供相談課」課長、伊藤翔さんの子供の困り事や心配事がかかえている人達への取り組みについてお話を聞いた。困りごとを抱えた子育て中の親からの相談を月40~50件受けているが気軽に、実態に即した相談を受け入れられるように「あのね」と云う窓口を開設した。

子供を取り巻く社会環境はいじめ、親の虐待、不登校など深刻な現状を踏まえ、妊娠、出産から、発達療育、家庭問題、教育、発達障碍の問題まで専門の心理士、作業療法士、医師などを配置し、多方面の専門性で検討している。個性を尊重する為、子供の意見、親の意見等を丁寧に聞き留めながら、真摯で柔軟な気持ちで子供の生きる力をどのように付けて行けるかを一心に取り組んでいる。又そうした取り組みの積み重ねが社会の発展に繋がっている事と学びました。子育て中のお母さん達に「自分で悩まず、こんな素晴らしい窓口があるので、相談に行ってください」と叫びたくなりました。

我々も「子育ては卒業した」と高を括らず、優しい眼差しで子供を取り巻く社会を見守る事が大切だと思いました。

委員会報告 :チャリラン当日の参加者の確認と例会前の3時15分よりチャリティーウォーク用仮想の準備をしました。

12月22日の市民クリスマスについて。

YMCA 報告:パレスチナ支援募金の案内。

誕生日のお祝いの後、石田会長の閉会点鐘で終わりました。

青柳美知子



11月第2例会報告

日時： 2023 年 11 月 15 日 (水) 18:30~(チャリティラン被り物制作後)

会場： 宝塚西公民館

出席者：青柳、小林、郡家、多胡、長尾、福家、若林、石田、福田h

1. 12 月例会 12/13(水)18:00~ 宝塚教会 会費：¥3,000
第一部： 礼拝(浦上牧師)
第二部：ミニコンサート：稲岡大介氏(ハンマーダルシア演奏)
第三部：祝会(階下)パレスチナ、ウクライナ等 への緊急支援献金
2. 24 年 1 月以降例会：1/20(土) 14:00~ オープン例会、「発達障害を学ぶ」：神戸クラブ：川崎孝子さん
ポップンの演奏の可能性？
3. 次期会長承認について(次期役員人事検討)：2025 年 6 月：西日本区大会(六甲部が主催者)
次期クラブ会長(長尾)がメンバーとなる
4. 第 2 回評議会開催 24 年、2 月 3 日(土)14:00~,または 18 日の可能性あり 神戸 YMCA
第 1 回評議会からの継続審議の検討
5. 第 28 回西日本区大会実行委員会発足 24 年 1/22 日(月) 18:30~20:00 神戸 YMCA
プログラム委員長：若林茂幸 以降毎月第 4 月曜日、同時刻開催
6. 11/23(木) チャリティラン参加：仮装 walk に参加：参加費 ¥1,000
若林、多胡、石田、福田h参加
7. 市民クリスマス：12 月 22 日ベガホールにて。11/24 ベガホールと打ち合わせ予定
募金の依頼：甲東教会、宝塚教会、お弁当注文済、Y'S 宣伝パンフレット準備
8. TIFA： 国文センターの飾りの入れ替え
9. ブリテン：例会時のお祈りの内容の再検討

書 記 福田宏子

第 28 回西日本区大会準備委員会報告

7 年振りに六甲部へ西日本区大会ホストが巡って来ます。

1. 開催日時 : 2025 年 6 月 14 日(土) 単日開催予定
2. 開催場所 : ANA クラウンプラザホテル神戸

次期理事・鶴丹谷剛ワイズ(神戸クラブ)の集大成を成功させるために実行委員会設立に向けてその準備会が 10 月 31 日、及び 11 月 23 日、チャリティラン終了後の 2 回開催されました。この会での決定事項をもとに 2024 年 1 月から 2025 年大会開催まで実行委員会が 18 回持たれます。

アウトラインをご報告します。(敬称略)

1. 実行委員長 : 美崎晋(神戸)
2. 実行副委員長 : 大野智恵(神戸ポート)
3. 大会事務局長 : 馬場貴英(西宮) 会計 井出浩(神戸)
4. 各委員会委員長: 登録委員長 田代雅彦(神戸ポート) 会場委員長 中道京子(神戸)
プログラム委員長 若林成幸(宝塚) 広報委員長 阪本龍太郎(神戸西)
5. サポートクラブ : 登録 神戸ポート 会場 神戸、神戸学園都市 プログラム 宝塚、芦屋
広報 西宮、神戸西

なお、前回、第 21 回大会時、理事であった大野勉、実行委員長の石田由美子は実行委員長のサポートに入ります。

以上のメンバーと現六甲部部長 井出浩、次期部長 小野勅紘、及び各クラブ現、又は次期会長、神戸 YMCA 担当主事が実行委員会構成メンバーです。

第 1 回実行委員会は 2024 年 1 月 22 日(月) 18:30 から神戸 YMCA で開催、それ以降は毎月第 4 月曜に開催予定です。

会 長 石田 由美子

スピーカープロフィール

ハンマードルシマー奏者 稲岡大介氏



アイルランド音楽、クラシック、日本の叙情曲、オリジナル曲などジャンルを越えた演奏活動を行う日本を代表するドルシマー奏者。名古屋フィルハーモニー交響楽団所属ピアニスト、堀内久世氏にピアノを師事。大阪スクールオブミュージック専門学校作曲学科に在籍中「人と自然のふれあいフェスタ 2000in 長野」のテーマ曲に作品が採用され作曲家としてデビュー。ドルシマーを音楽療法に取り入れる研究・発表を行っている。

これまでに 10 枚の CD をリリース及びプロデュースしている。2012 年イタリアで開催された『世界音楽フェスティバル』に日本代表として参加。2017 年作曲家としてサンミュージックと契約。

チャリティーラン

11月23日(祝・木)にチャリティーラン2023を無事に終えることが出来ました。昨年の大雨とは違い、11月下旬とは思えない暖かい陽射しのもとでの開催でした。

参加者数は、1/10 マラソン:15名、1.2kmウォーキング:34組(118名)、1/100 マラソン:151名 合計 延 284名

1/10 マラソンではゴール直前での大逆転、たくさんの方々が仮装で参加した1.2kmウォーキング、大野さんの開始前のアピールで約100名の方が出場した1/100 マラソンなど、たくさんの方の笑顔に出会えることが出来ました。

宝塚クラブは仮装(タカラザウスル)で参加、沢山の拍手をもらいました。表彰式で「**シルバー功労賞**」を獲得！走る体力は衰えても皆を楽しませるアイデアでは負けませんぞ！



CS事業活動

社会福祉大会での理事長感謝状の受賞

第49回宝塚市社会福祉大会が11月10日1時から宝塚市社会福祉総合センターで開催された。表彰は理事長表彰と理事長感謝の二種類。



宝塚ワイズは理事長感謝の中での社会貢献者の団体部門で感謝状を授与させていただいた。

受賞内容は長期間にわたり(20年以上)継続的に金品の寄付を行うなど民間福祉の増進に顕著な協力援助のあった団体という部門に当てはまること。

社会福祉協議会との関わりは宝塚ワイズ発足と同時にいろんな形で相互に協力関係にあったことが今回の表彰につながっていったことと思われる。

今回この社会貢献部門での受賞団体は七団体であった。

宝塚ワイズの代表として壇上で感謝状をいただき、市長はじめ、教育長、多くの参加団体、個人の方々からの『おめでとうございます』との声かけをいただいたことは地域での今後の活動のより大きな励みになることと思われる嬉しい授賞式でした。

宝塚ファミリー劇場のメンバーと西谷へ

春にファミリー劇場のメンバーと共に西谷で我々はわたの種植え。ファミリー劇場のメンバーはさつまいも植え。両方ともに収穫は同じ時期になるとのことで、今回もファミリー劇場のメンバーの芋掘り行事に合わせて宝塚ワイズも綿の収穫で一緒にさせていただいた。

11月4日の秋晴れの素晴らしい日に、ワイズのメンバー、福田ひ、矢部、多胡と3人が多胡コメット三千子の運転で西谷へ。ファミリー劇場の参加者親子50人の方々と夢広場で合流。

まず、用意していただいていた辰巳さんの畑で黒豆の枝豆収穫。今年は枝豆の出来が思わしくないとのことだったが、50人分が一株ずつ当たるように配慮してくださって、子供も大人も歓声をあげて枝豆の収穫。そして枝豆畑の周囲に植えられていたコスモスの花々も自由に持ち帰りくださいとの声にそれぞれがまずここで第一弾の秋の収穫を楽しんだ。その後仲さん農園へ。いよいよ今日のメインのさつまいも掘りと綿の収穫。ところがワイズの綿の収穫をと畑に行くも周囲雑草だらけで綿は数えるほどしかできていない。5月に種まきをして8月に一度雑草抜きに行くだけではさすが、丈夫な綿でも雑草負け。

隣でさつまいもをほり、歓声を上げている子供達を後目にそれでも片手にいっぱい綿の収穫。

早々に雑草抜きなどを終えて隣の棟のさつまいもほりに参加。見事なさつまいもが次々と掘り出されてきた。

さつまいも堀をしている間にまたまた、地域のご夫婦が、昼食の準備。西谷の豊富な野菜の入った豚汁とさつまいもの鉄板焼き。そして主食はカートンドッグ！

カートンドッグってご存知？ ほっとドッグを牛乳パックに入れてそれに火をつけ焼く方法。ちょうどいい焼き具合のホットドッグの出来上がり！

美味しい豚汁に鉄板で蒸した色鮮やかなさつまいも、そしてホットドッグ！全員堪能！

ファミリー劇場の親子の皆さんとともにたっぷりと秋の自然と味覚を楽しんだ1日でした。



CS 担当 多胡葉子

《後期2024年1月～6月、会費納入のお願い》

口座名 三菱 UFJ 銀行 宝塚中山支店

口座番号 4585836

口座名 宝塚ワイズメンズクラブ

2024年1月末までによりしくお願いいたします。

会 計 小林康男



YMCA ニュース

【YMCA 国際協力募金】

いまイスラエルとパレスチナで起きている惨劇に対し、私たち YMCA は一日も早い平和が訪れること、多くの人々のいのちが守られることを祈りつつ、パレスチナ緊急支援募金の呼びかけを行っています。緊急支援募金はとても大切な活動ですが、私たちはもう一つ忘れてはいけない活動があります。私たち神戸 YMCA は、2005年より現在まで、毎年国際協力募金の一部を、パレスチナ・ガザ支援オリーブ植樹プログラム「オリーブの木キャンペーン」に寄付しています。武力によらない平和の取り組みとして、これまでに日本全国の YMCA から 1300 本のオリーブの苗木をパレスチナに送ってきました。紛争や災害など、その時々で緊急支援は必要ですが、このように私たち YMCA は国際協力募金を通して、「私たち(社会)は、忘れていない」というメッセージをパレスチナに送り続け、継続的な支援を大切にしてきました。

12月は、神戸 YMCA 国際協力募金月間です。私たちは今、パレスチナ以外にも苦しい状況下にある人々が存在することも忘れてはいけません。国際協力募金活動が、お金を集めるだけではなく、「私たち(社会)は、忘れていない」というメッセージの大切さを、子どもたちや YMCA に関わる方々に伝える重要な時間となってほしいと願っています。

連絡主事 橋本 唯

編集後記

先日、宝塚ワイズメンズクラブのチャーターメンバーで有った吉田明さんが天に召されました。写真は黒花が無く、黄色い花で飾られ、お棺の中は阪神タイガースのグッズでいっぱいでした。出棺の時、ワイズソングを歌いました。そして皆で「六甲おろし」を歌って送りました。

帰ってクリスマスキャロルの写真を整理していたら吉田明さんを見つけました。何時も合唱団の端に座って「ポップンリンガーズ」の演奏を嬉しそうに見ておられました。

「ポップンリンガーズ」の名前を付けたのが吉田明さんです。
ご冥福をお祈りいたします



↑
吉田明さん

ブリテン担当 長尾 直



第19回 市民クリスマス
～神戸YMCA国際協力募金・ウクライナ支援募金～

みんなでつくる One Christmas

日時：2023年12月22日(金)
午後6時30分開演 (30分前開場)

場所：宝塚ベガ・ホール
(入場無料・全席自由席)

第1部	第2部
みんなでクリスマスを祝おう 幼稚園児と保護者の合唱 宝塚厚生幼稚園 ハレルヤ・コーラス(出演希望者を募集しています) ミュージックベル合奏 ポップン・リンガーズ フラ・ダンス 関西学院三田キャンパス・フラチーム“マハロ”	朗読と音楽でつづるクリスマス物語 朗読：加悦里子(ホフマン作 クリスマスのお話し) ピアノ：中川史子・森本綾子 合奏：アンサンブル・タカーポ 独唱：テナー 田中良和 合唱：市民クリスマス合唱団

主催：宝塚ワイズメンズクラブ
協力：日本キリスト教団 宝塚教会・甲東教会
後援：神戸YMCA・宝塚市・宝塚市教育委員会・宝塚市国際交流協会・宝塚市文化財団
関西学院同窓会宝塚支部・ワイズメンズクラブ国際協会西日本区及び六甲部

連絡先：実行委員会 若林成幸 090-9708-0071 shige-wakabayashi@nifty.com